

CDP から気候変動対応の最高評価 「The Climate A List 2017」に認定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本克弘）は、持続可能な経済を実現させる活動を行う国際非営利団体(NGO)のCDPにより「気候変動Aリスト」企業と認定されましたのでお知らせします。「気候変動Aリスト」とは、その企業活動が気候変動対応と戦略において世界のリーダーであると評価された企業に与えられるもので、昨年に引き続き2年連続での認定となりました。

CDPは、運用資産総額100兆米ドルに達する世界の803の機関投資家を代表し、企業の温室ガス排出量や気候変動等に関する取り組みの情報を収集、評価している国際NGOです。2017年の調査では、CDPに自社の気候変動情報を開示した企業のうち、世界で112社がAリストに認定されました。企業の開示情報はCDPが確立した独自のメソドロジーにより評価され、報告年における排出削減活動や気候変動緩和対策が特に優秀であるとされた上位5%の企業がAリストとして認定されます。

今回の評価は、2016年12月に設定したナブテスコの温室効果ガスの長期削減目標が国際的イニシアチブである「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」より、「パリ協定」の「2℃目標」達成に必要な脱炭素化のレベルと整合する目標として承認されたこと、エネルギーモニタリングシステムを用いた新たな取り組みや、グループ内の環境データ収集システムによりグローバルデータの開示を拡充したこと、開示データにおける第三者検証範囲を拡張したこと、新工場における高エネルギー効率の省エネ技術導入などが評価されたものと考えます。

当社は、CSR基本方針に則り、「ナブテスコ ウェイ」の実践を通じて、「経営の透明性の確保」と「安全・安心・快適の提供」に取り組み、企業としての社会的な責任を果たしていきます。今後も、環境・社会の諸課題の解決に体系的に取り組み、SDGsの達成に貢献するとともに、持続的な企業価値の向上を追求してまいります。

(参考) 気候変動 A リスト企業の一覧とスコアは下記 URL よりご確認ください。

<https://www.cdp.net/en/scores-2017>

以上